

近畿大学病院 血液・膠原病内科で関節リウマチ治療におけるインフリキシマブ（レミケード®）治療中にレミチェックQ検査を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院血液・膠原病内科（以下、当科）では、「関節リウマチ患者におけるインフリキシマブ治療開始14週後の血中濃度測定意義について」という臨床研究を行っています。そのため、当科で関節リウマチ治療におけるインフリキシマブ（レミケード®）治療中にレミチェックQ検査を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査され、承認を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では関節リウマチ治療におけるインフリキシマブ（レミケード®）の治療予測因子としてレミチェックQの有用性について調べることを主な目的としています。そのため、当科で関節リウマチに対する治療を受けられた患者様のうち、2017年以降にレミチェックQを測定された経験のある方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用する情報の項目

- カルテ情報（年齢、性別、罹病期間、疼痛関節数、腫脹関節数、患者全般性評価、ステロイド内服量、メトトレキサート内服量、抗リウマチ剤内服種類・量）
- 各種検査結果（血液検査・関節超音波所見・関節レントゲン所見）

③ 利用する者の範囲

研究責任者

野崎 祐史 所属：近畿大学医学部血液・膠原病学教室 職名：講師

研究分担者

伊丹 哲 所属：血液・膠原病内科学教室 職名：助教

富田 大介 所属：血液・膠原病内科学教室 職名：助教

研究協力施設

杉山 昌史 所属：近大奈良病院 膠原病内科 職名：診療科長

李 進海 所属：岸和田市民病院リウマチ・膠原病内科 職名：診療部長

三宅 啓史 所属：天理よろづ相談所病院 総合内科 職名：医員

日高利彦 所属：善仁会 善仁会宮崎病院 リウマチ内科 職名：科長

④ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

近畿大学病院 血液・膠原病内科 野崎 祐史

⑤ 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑥ 上記⑤の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院 血液・膠原病内科 野崎 祐史

電話：072-366-0221 FAX：072-368-3732

Mail: kougen@med.kindai.ac.jp

以上